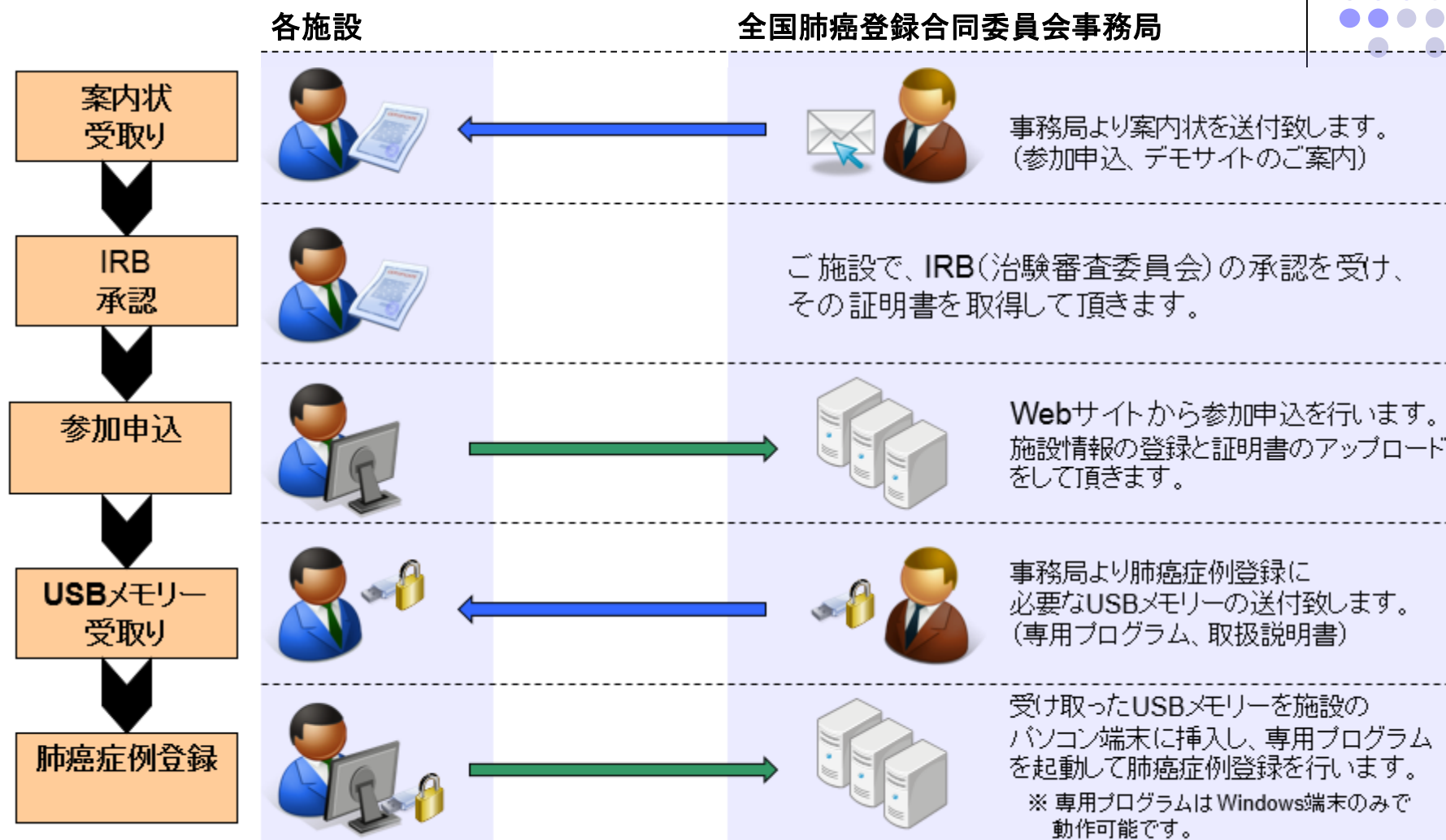
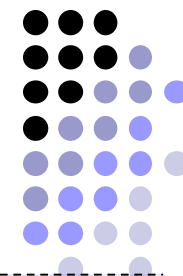
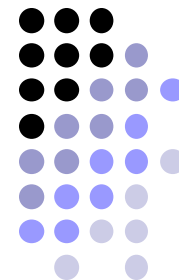


胸線腫症例登録の流れ

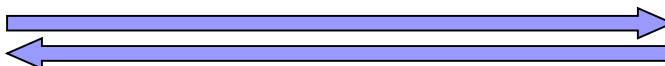


全国肺癌登録合同委員会

胸線腫症例登録の概要



参加申込(Webサイトから施設の登録)



事務局から郵送されたUSBメモリーをパソコン端末に挿入し、USBメモリー内の肺癌症例登録用プログラムを起動



< USBメモリ内 >

- ・肺癌症例登録用プログラム
- ・対比表
- ・取扱説明書



連結可能匿名化のしくみ

肺癌症例登録サーバには患者の個人情報について生年月、性別のみ管理し、それ以外の個人情報に関してはサーバ上では管理せず、各施設での管理となります。各施設の個人情報とサーバの症例情報は、各施設のカルテIDと肺癌登録IDで紐付けされ、**対比表**と呼ばれる暗号化されたファイルにて管理されています。サーバではカルテIDは管理しないため、紐付けすることができないので、患者の特定はできません。



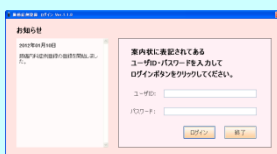
肺癌症例登録サーバ

肺癌症例登録のデータ管理
肺癌症例登録のWebプログラム

SSL通信
Basic認証

登録・更新・削除

肺癌症例登録用プログラム



ユーザの認証を行います。またログイン時に肺癌症例登録サーバへアクセスし、接続チェックを行います。



ここからの登録は肺癌症例登録サーバとオンライン(SSL通信を用いたやり取り)にて肺癌の症例を登録します。

対比表に登録されている一覧を表示します。
対比表と登録した内容は帳票に出力することもできます。



肺癌症例登録を行います。

途中で終了した場合でも入力が完了しているページについては次回からは左図の更新より簡単に続きから登録できます。

全国肺癌登録合同委員会